

発 言 通 告 書

令和 6 年 12 月 3 日

松山市議会議長 原 俊 司 殿

松山市議会議員 田 中 エリナ

次のとおり通告します。

発言順位	18	受領日時	12月 3日 午前 11時 55分	1 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 60 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	城山の土砂災害について	(1)7月に発生した城山の土砂崩れに対する本市の城山の管理瑕疵調査の進捗を問う。 (2)城山の土砂崩れに関する本市の住民説明会についての見解を問う。
2	観光産業振興について	(1)観光 DX 推進に対する現状の取組と今後の展望について本市の考えを問う。 (2)国内外からの誘客に取り組むための体験型コンテンツの充実とガイドの育成について本市の考えを問う。 (3)シェアサイクル事業によって得られたデータの今後の活用方法と、分析に際してどのような庁内体制を構築していくかについて、検討状況を問う。
3	本市の公共施設について	(1)建設が発表されたアリーナに関して、時代に即した建設運営方法についての市の検討状況と、関係各所との連携の重要性に対する本市の考えを問う。 (2)将来的に想定される松山市民会館閉館に伴い、必要とされるホールについて本市の考えを問う。 (3)持続可能な施設運営に資するコンテンツの造成・支援と、予約の利便性向上のための DX 化についての本市の考えを問う。
4	松山市駅前広場の整備について	松山市駅前広場の整備における中央商店街方面への人流の配慮について本市の見解を問う。
5	都市ブランド戦略プランについて	今回発表されたブランドスローガンとロゴについて、市民理解を促進して愛されるブランドをつくることへの本市の見解を問う。